

ウインカーを出す

タイミングについて

2年 U・R・

最近自転車での登下校や親の運転する車に乗っている時に、道を走る車の動きを見てみると、交差点の直前や信号が青になってからウインカーを出す車が多くなっていると思います。私がこのテーマを取り上げた理由は3つあります。

取り上げた3つの理由

1つ目は、曲がったり止まったりする直前でウインカーを出されると、事故につながりかねないと考えられるからです。実際に交差点での事故は多いそうです。

2つ目は、はじめにも述べたように、最近の車の動きを見ていると、信号が青になっ

からウインカーを出して曲がる車が多い気がして、とても危険な状況だと思うからです。

そして3つ目は、私がか実際に体験したからです。私が学校から帰る途中、赤信号で止まっている時、後ろにいた車はウインカーを出していませんでした。私は、この車はこのまま真っ直ぐ進むと思いました。

しかし、信号が青になつて横断歩道を渡ろうとした時、その車は突然ウインカーを出し、私の方に曲がつてきたのです。あと少しでぶつかるどころでした。

さいわい事故には至りませんでした。とても危険だと感じました。

では、私がとても危機感をもっている「ウインカーを出すタイミング」は、実際はどういう状況になっているのでしょうか。

タイミングは道路交通法で決められている

ウインカーを出すタイミングは、それぞれの場所でも異なる場合もあります。曲がる30、40メートルくらい手前から出すというのと、道路交通法で定められているそうです。

このきまりについては、30メートル前では早すぎると考える人や、自転車や歩行者は車より先に通つてしまえばよいと考える人もいます。

しかし、30メートルという距離は道路交通法で定められているものです。したがって、赤信号では必ず停止することと同様に、守らなければならないルールであり、それによつて事故を未然に防ぐことができます。

また、車より先に通

つてしまえばよいという考えは、私たち歩行者や自転車に乗っている人が、自分の進路だけに注意し、逆に周りの状況がつかめなくなり危険であると言えます。

全ての車の運転手がゆとりをもっているとは限らず、急いでいる人やあせっている人もいます。そうした運転手と遭遇した場合、車と衝突する可能性があり、大きな事故につながつてしまいます。

お互いに気を付け 事故のない社会に

交通事故の原因は、飛び出しや信号無視などが多いそうですが、こういったウインカーを出すタイミングの遅れによつても事故が増えてしまうと思います。そこで、私は車を運転する皆さんにぜひ

事故防止に協力していただきたいのです。

私と同じ歩行者であり、自転車に乗る皆さんは、私の意見をもとに何に気を付けなければならぬのかを改めて確認し、歩行者として、自転車に乗る人としての交通ルールをしっかりと守りましょう。

先ほど述べたように、車の運転手の中には、急いでいる人、あせっている人もいます。で、周囲には十分気を付けることを心がけましょう。

そして、車を運転する皆さんは、周りに常に気を配り、たとえ急いでいたりあせつていたりしても、少しでも事故を減らすため、ウインカーを早く出すことを心がけましょう。みんなで交通マナーをしっかりと守り、安全な社会を作っていくしましょう。